



健康経営宣言について

イオングループでは、「お客さま満足度の向上」「従業員満足度の向上」も、そのベースとなるものは、従業員一人ひとりが生き生きと働ける健康があつてのことであり、グループ一体となって健康経営の推進に努めています。

創業以来のダイエーの基本理念である「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を」の実現のためには、従業員が健康に働き続けられる環境が不可欠です。

ダイエーが目指している「おいしく食べて”ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとするお店を創り上げていく従業員、ならびにその家族の”ココロとカラダ”が健康で、元気に働き続けることができる企業を目指して「健康経営宣言」を制定いたしました。

ダイエー 健康経営宣言

**ダイエーは、従業員と家族の”ココロとカラダ”の健康づくりに取り組みます。
従業員と共に、基本理念である「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を」
の実現を追求し続けます。**

1. 目的と期待する効果

ヘルス&ウェルネスの推進

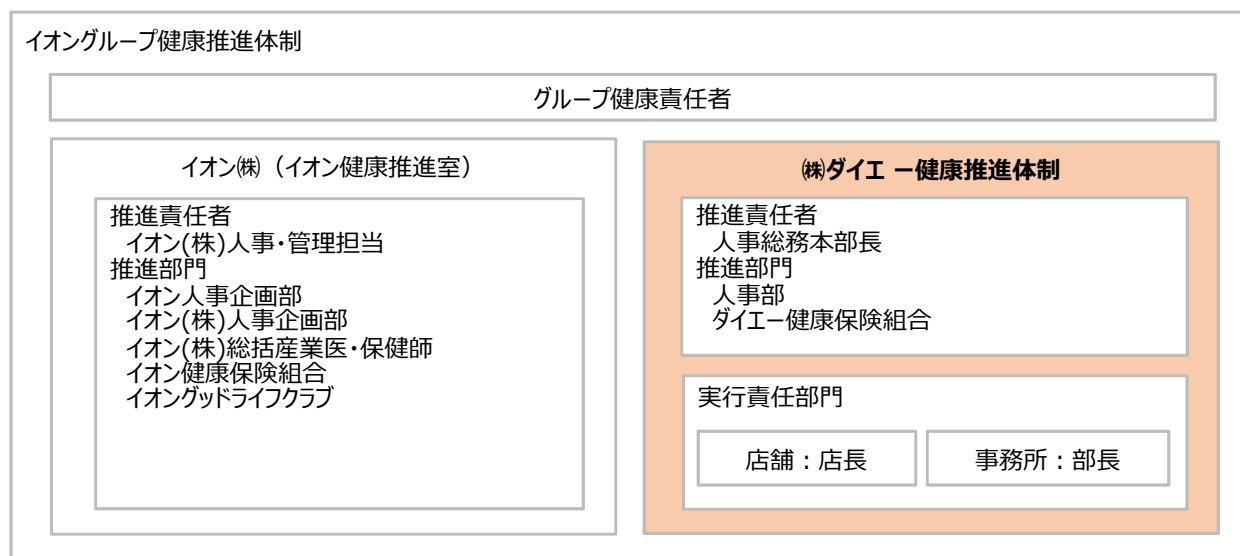
～従業員と家族の健康維持増進、ヘルスリテラシーの定着、風土の醸成～
健康経営を推進することにより、従業員一人ひとりが自ら健康について考え、家族と共にココロとカラダが健康で、日々充実し、長く働き続けられる企業を目指しています。

従業員の活力・働きがいの向上

従業員満足の実現

～長く働けるココロとカラダと環境、活力のある職場、生産性の向上～

2. 推進体制



3. 健康経営 体系図及び取り組み内容

目指す姿		健康寿命・活力向上（従業員）	生産性向上（会社）	医療費低減（健保）
予防・健康増進	データヘルス	特定保健指導（法令義務）		
		健康スコアリングレポート・健助による健康状態の理解と推進		
	ヘルスリテラシー向上/ 従業員参加	禁煙促進 喫煙率低下	新型コロナウイルス対策	生活習慣改善 ・セミナー ・ウォーキングラリー Pep Up
	医療	インフルエンザ 予防接種 接種率向上、補助	新型コロナ職域接種	無料歯科検診 脳ドック、人間ドック補助、 各種がん検診補助
	相談・教育	前期高齢者面談 重症化予防面談 健康相談	RIZAP生活習慣 改善セミナー	無料メンタル相談 （上司、同僚、家族） メンタルヘルス対策 復職支援・相談窓口EAP・ハラスメント研修 心の健康づくり計画・メンタルヘルスセミナー
土台の取り組み 法令順守		定期健康診断 有所見者への対応	ストレスチェック	安全衛生委員会

4. 取り組み状況

ダイエーの健康経営は、3つのカテゴリーに分け、大きく5つの取り組み目標を掲げ、取り組んでいます。

内容	取組項目	取組目標	2022年度
1.フィジカル対策	①定期健康診断	受診率100%	100%達成
	②二次健康診断	受診率100%	100%達成
	③産業医措置「要就業配慮者」面談	実施率100%	100%達成
2.メンタル対策	④ストレスチェック	受検率100%	100%達成
3.維持・増進対策	⑤喫煙者数の削減	25%削減	前年比0.4%削減 継続中

項目		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
健康診断	定期健康診断受診率	97.3%	98.5%	99.8%	99.9%	100%	99.9%
	二次検査受診率	---	---	---	80.4%	98.9%	100%
	特定保健指導実施率	58.0%	81.3%	20.8%	44.3%	52.3%	37.2% ※2022年7月
メンタルヘルス	ストレスチェック受検率	96.7%	95.4%	95.3%	98.3%	100%	100%
	メンタルヘルスセミナー受講率 (管理職681名)	--	--	--	--	--	93.5%
	メンタルヘルスセミナー受講率 (一般職15,845名)	--	--	--	--	--	78.8%
生活習慣	喫煙率	28.9%	27.7%	27.2%	25.2%	24.4%	24.1%
	適正体重維持率	69.8%	68.8%	66.7%	66.7%	67.4%	68.5%
	睡眠習慣率	55.7%	59.1%	59.9%	62.8%	63.1%	62.2%
	運動習慣者比率	15.1%	15.6%	16.2%	16.5%	17.6%	19.9%
ヘルスリテラシー向上	健康管理アプリ『PepUp』の登録率	---	35.2%	49.3%	52.2%	64.0%	68.2%
	プレゼンティーズム (生産性損失 WHO-HPQ)	---	---	---	---	32.9%	30.7%

5. 健康経営戦略マップ

健康経営戦略マップに基づき、健康経営に取り組む目的や指標、各種施策を定期的に情報発信・共有しています。



6. 取り組み

(1) 健康診断および有所見者の二次検査の受診率向上

定期健康診断の受診率100%への取り組みはもちろんのこと、二次検査では、確実に対象者が受診するよう、対象者へ個別に書面送付等でアプローチを行い、二次検査受診率の向上に取り組んでいます。

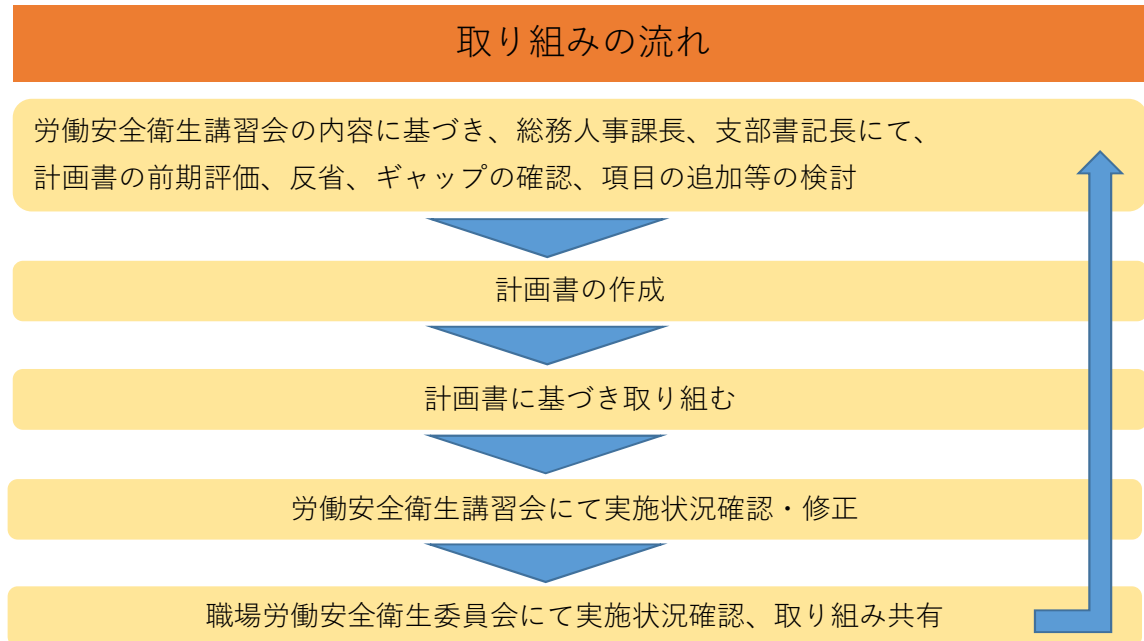
また健康診断事後措置として、産業医より措置の指示が出ている全対象者へ個別の書面送付にて連絡を行い、就業措置が必要な従業員へは面談を行い確実なフォローをしております。

特定保健指導では、ダイエー健康保険組合と人事部門の双方からのアプローチを行い、受診率の向上に努めております。

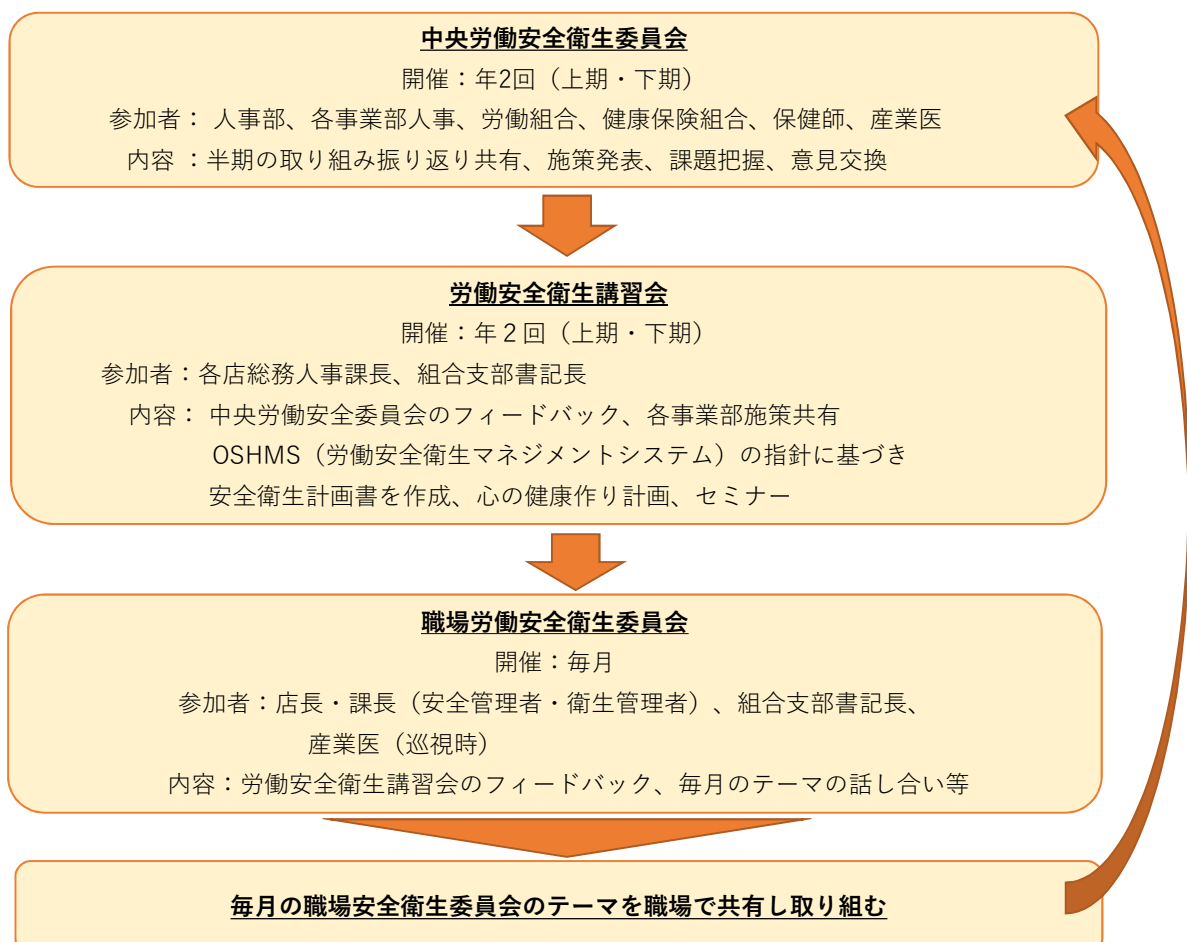
人事部門、ダイエー健康保険組合（保健師）、産業医が三位一体となり、健康診断後の健康促進へ取り組んでいます。

(2) 労働安全衛生への取り組み

OSHMS（労働安全衛生マネジメントシステム）の指針に基づき、「目標の設定」「計画の作成」「実施」「評価・改善」のPDCAで進められるよう年に1度、各店で安全衛生計画書を作成し、取り組んでいます。年2回の労働安全衛生講習会では、労災対策、健康経営取り組みの共有や、意見交換を行っています。



労働安全衛生推進体制



(3) ヘルスリテラシー向上

毎月の店管理職向け会議での教育の他、従業員向けに健康アプリや冊子による健康情報の定期的情報発信、社内報や健康保険組合冊子での健康レシピの定期的発信、オンラインを活用したメンタルヘルスセミナー、生活習慣改善セミナー、女性特有の健康課題セミナーなど、自発的な健康改善を促すべく、積極的に情報提供を行い、ヘルスリテラシーの向上に努めています。

(4) 健康課題への対策

各種検診

人間ドック・脳ドック補助の他、がんの早期発見・早期治療のため、がん検診を積極的に推進しています。胃がん、大腸がん検診の他、すべてのがん検診への補助を行っています。

女性の健康課題

乳がん検診補助、乳がん検診車配車による受診率促進、子宮頸がん検診の補助、無償による子宮頸がんリスク健診を行っています。会社からの促進文書やアプリからの案内を行い、積極的な受検を呼びかけています。女性の健康対策について、労安講習会にて管理職向けに教育を行っています。（2022年全課長が参加）。健康管理センターでは女性特有の健康課題についての相談も受け付けています。

喫煙率の低減

オンライン禁煙セミナーによる啓蒙活動、オンライン禁煙プログラムへの補助（成功したら無償）を行い、喫煙者へのアプローチを行っております。

メンタルヘルス

ストレスチェック受検率100%に毎年取り組んでおり、自ら気づいて未然に防ぐセルフケアを進めています。また店舗毎でのストレスチェック組織分析及び次回へ向けての対策設定、高ストレス者面談の促進を行い、職場環境の改善に取り組んでいます。その他、メンタルヘルスセミナーやメンタル相談窓口を全従業員に提供しています。

(5) パートナー企業との連携

ダイエーの基本理念のもと、より豊かな社会を目指すべく、パートナー企業としての協力体制と信頼関係を築き、共に元気に働ける企業を目指しています。

パートナーであるテナント・専門店企業の皆さま、食品加工センターにて働く企業の皆さまへの健康診断機会の提供、コロナウイルスワクチン接種の機会提供など、共に健康づくりに取り組んでいます。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスの感染防止対策として、イオンでは2020年1月にグループ対策本部を立ち上げ、2020年6月には「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」を策定しました。

地域を支えるライフラインとしての使命を果たすべく、お客さまへの安全・安心のご提供はもちろんのこと、パートナーである専門店企業の皆さまとともに、グループ従業員が安心して働きお客さまへの対応ができるよう、入館時の検温実施、従業員体調管理ルールの整備、手洗い・アルコール消毒・うがいの励行、マスク着用の徹底を行いました。そしてコロナウイルスワクチン接種では、職域接種も積極的に推進し、接種を希望する従業員及び家族が確実に接種ができる環境整備に取り組みました。グループ全従業員の体調管理を徹底し、安心してご来店いただける店舗づくりに取り組んでいます。